

DP6 「JAHIS 医療情報システムの患者安全ガイド（病理編） Ver.1.0」の紹介

Introduction of 'JAHIS The patient safety handbook for medical information systems (Anatomic Pathology edition)'

近藤恵美、

一般社団法人日本保健医療福祉情報システム工業会、シスメックス CNA 株式会社

Megumi Kondo

Japanese Association of Healthcare Information Systems Industry, Sysmex CNA Co., Ltd.

=抄録=

「JAHIS 医療情報システムの患者安全ガイド（病理編） Ver.1.0」は、リスクの考慮が必要と考えられる病理業務に特化して、電子カルテシステム・オーダーエントリーシステム及び病理部門システムを含めて検討し、システムの機能要件や運用上の留意事項を記載したものである。一連の病理業務のどの作業プロセスで患者安全を阻害する要因が発生するかを特定するため、病理業務プロセスとして1) 病理依頼・検体採取、2) 病理受付、3) 標本作製、4) 病理診断、5) 病理結果確認および患者伝達を抽出、抽出したプロセス単位に患者安全に影響を及ぼす点について分析を行った。その上で1) 運用上のリスク、2) システム上の機能要件、3) 使用する医療従事者に留意していただく事項を提言している。ガイドを紹介するとともに、システムのできる患者安全対策、できない場合の対策を議論するきっかけになれば、と考えている。